

猫背椿さん

俳優

松尾スズキさんが主宰する「大人計画」に在籍する俳優・猫背椿さん。ドラマや舞台で変幻自在な役柄を演じる猫背椿さんに吉祥寺愛についてお聞きすると、話は意外にも武蔵境へと広がっていきました。

利便性から吉祥寺に住みはじめましたが最近はお気に入りの武蔵境が

20代はじめに清瀬市から引っ越して以来、吉祥寺周辺に住んでいます。当時、親しくしていた人が吉祥寺に住んでいて、一緒に住むために部屋を探したのが最初でした。ちょうど芝居を始めた頃で、新宿や下北沢の劇場に行くのにも便利だったし、清瀬市にいた頃から買い物などで吉祥寺には来ていたので馴染みもありました。住んでみたら、ライブハウスやCDショップ、書店、映画館、アパレルショップなどが歩ける距離に全部あって、20代初めのカルチャーをどん欲に吸収したい年代には理想的なまちでした。俳優の仕事をする上では都心に住んでいた方が楽なのかもしれませんが、23区内に住んだことがないし、住もうと思わないですね。居心地の良い吉祥寺周辺から今も離れられずにいます。

小規模なお店が駅前で頑張っているのも魅力的です。中でもハモニカ横丁の珍来亭は間違いなく人生で一番通っている店。油ラーメンと半チャーハンのセットに小スープが私の定番です。本来スープは付いてないんですけど、いつも頼んでいたらセットに付けてくださるようになりました。「あ、スープの人、

来た」とか言われていたのかな(笑)。妊娠中も通っていたので子どもも、もちろん珍来亭が大好きです。

最近自分も年齢を重ねてきたからか、のんびりとした雰囲気のある武蔵境に足を運ぶ機会が増えました。子育てする生活も影響してか、先端のファッションやカルチャーはそれほど求めなくなったのかもしれない。そして、武蔵境は何より「武蔵野プレイス」が素晴らしいですね。図書館が広くて充実していて、子ども向けのイベントなどもやっているの子どもとも利用しています。驚いたのは地下の音楽スタジオが市内在住の若い人だと200円程度借りられること。私も高校生の頃にバンドをやっていたんですけど、スタジオ代って結構高かったから、今の武蔵野市の子どもたちがうらやましいです。あと、境南浴場はサウナも水風呂も素晴らしいです。都内から来るサウナ愛好家もいると聞きますが、私も境南浴場Tシャツを持っているほど好きな銭湯です。利便性から吉祥寺の駅周辺に住んだのですが、子育てするようになってからは武蔵境が私の中ではアツいんです。

猫背椿 (ねこぜつばき) 1972年生まれ、東京都出身。1992年、舞台『冬の皮』より「大人計画」に参加。以来、舞台のみならず、映画、ドラマなどで幅広く活躍。ラジオドラマ『サイドシート・ララバイ』では主演を務める。近作のドラマ『共演NG』『知ってるワイフ』『あのとキスしておけば』などでの個性的な演技も評判を呼んだ。

